

1. 正式採用（処方開始日：2026年5月13日）

- ◆ザズベイクパセル30mg（塩野義製薬）＊ アロプレグナノロン様GABAA受容体機能賦活剤
- ◆サルプレップ配合内用液（富士製薬工業） 経口腸管洗浄剤

2. 要時発注医薬品として採用（処方開始日：2026年5月13日）

- ◆エキシデンサー皮下注100mgペン（グラクソ・スミスクライン） ヒト化抗IL-5モノクローナル抗体
- ◆「オンボー皮下注100mg及び200mgオートインジェクター」 クロロン病用（持田製薬） ヒト化抗ヒトIL-23p19モノクローナル抗体製剤
- ◆キャップボックス筋注シリンジ（MSD） 21価肺炎球菌結合型ワクチン
- ◆サブリル散分包500mg（アルフレッサファーマ）＊ 抗てんかん剤
- ◆タービー皮下注3mg・40mg（ヤンセンファーマ） 抗悪性腫瘍剤／二重特異性抗体製剤
- ◆デュピクセント皮下注200mgペン（サノフィ） ヒト型抗ヒトIL-4/13受容体モノクローナル抗体
- ◆ハイカムチン点滴静注液1mg/1mL（日本化薬） 抗悪性腫瘍剤
- ◆ブーレンレップ点滴静注用100mg（グラクソ・スミスクライン） 微小管阻害薬結合ヒト化抗BCMAモノクローナル抗体
- ◆ミールビックⅡ皮下注用（田辺ファーマ） 乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン
- ◆ミンジュビ点滴静注用200mg（インサイト・バイオサイエンシズ・ジャパン） 抗悪性腫瘍剤/抗CD19モノクローナル抗体
- ◆リブテンシティ錠200mg（武田薬品工業） 抗サイトメガロウイルス化学療法剤
- ◆リブロファズ配合皮下注（ヤンセンファーマ） 抗ヒトEGFR及び抗ヒトMETヒト二重特異性モノクローナル抗体／ヒアルロン酸分解酵素配合剤
- ◆ルンスミオ皮下注5mg・45mg（中外製薬） 抗CD20/CD3ヒト化二重特異性モノクローナル抗体

3. 院外専用医薬品として採用（処方開始日：2026年5月13日）

- ◆ドルモロール配合点眼液「ニットー」（日東メディック） 炭酸脱水酵素阻害剤/β-遮断剤配合剤
- ◆ビヨントラ錠400mg（アレクシオンファーマ）＊ トランスサイレチン型心アミロイドーシス治療薬
- ◆マグミット錠100mg（丸石製薬） 制酸・緩下剤

4. 正式採用→要時発注医薬品への移行（移行日：2026年5月13日）

- ◆エベレンゾ錠100mg（アステラス製薬）
- ◆ゼフナートクリーム2%（鳥居薬品）
- ◆ノイトロジン注100μg（中外製薬）
- ◆ロイナーゼ注用5000（協和キリン）

5. 正式採用→院外専用医薬品への移行（移行日：2026年5月13日）

- ◆ヒュミラ皮下注40mgペン0.4mL（アッヴィ）

6. 要時発注医薬品→院外専用医薬品への移行（移行日：2026年5月13日）

- ◆ヒュミラ皮下注20mgシリンジ0.2mL（アッヴィ）
- ◆ヒュミラ皮下注80mgペン0.8mL（アッヴィ）

7. 採用中止

【2026年3月31日付け】

- ◆小児用フルナーゼ点鼻液25μg56噴霧用（グラクソ・スミスクライン）
- ◆フルナーゼ点鼻液50μg28噴霧用（グラクソ・スミスクライン）

【2026年4月14日付け】

◆タズベリック錠200mg（エーザイ）

【2026年5月12日付け】

◆ガストローム顆粒66.7%（田辺ファーマ）

◆ザルトラップ点滴静注100mg・200mg（サノフィ）

◆デュピクセント皮下注200mgシリンジ（サノフィ）

◆トレムフィア点滴静注200mg（ヤンセンファーマ）

◆ドルモロール配合点眼液「センジュ」（センジュ製薬）

◆ハイカムチン注射用1.1mg（日本化薬）

◆ヒアルロン酸Na0.5眼粘弾剤1%MV「わかもと」（わかもと製薬）

◆ビンダケルカプセル20mg（ファイザー）

◆ミールビック（田辺ファーマ）

◆ユーロジン2mg錠（武田薬品工業）

◆ラキシベロン錠2.5mg（帝人ファーマ）

◆ルンスミオ点滴静注1mg・30mg（中外製薬）

8. 特定患者使用薬剤使用申請書が不要になる薬剤

◆エプキンリ皮下注4mg・48mg（ジェンマブ）

◆エルレフィオ皮下注44mg・76mg（ファイザー）

*：処方医師限定薬
以上